
プレスリリース

エクセリオ、日本の太陽光発電 FIP 第 27 回入札で 30MWac を獲得

石狩市嶺泊と釧路市新野のプロジェクトが、それぞれ 10MWac、20MWac で落札

2026 年 3 月 12 日—再生可能エネルギー事業および蓄電プロジェクトの開発を専門とする世界的企業であるエクセリオは、日本の第 27 回太陽光フィードインプレミアム（FIP）入札で約 30MWac を獲得しました。これにより、アジアで最も重要な再生可能エネルギー市場の一つである日本におけるエクセリオの存在感が一層強まりました。

エクセリオは北海道の石狩市嶺泊と釧路市新野での 2 つのプロジェクトで、合計 30MWac を落札しました。落札価格はそれぞれ 5.12 円/kWh と 4.67 円/kWh です。

今回の入札ラウンドでは計 79MW が落札され、そのうちエクセリオが約 38%を獲得し北海道における事業基盤をさらに強化しました。エクセリオは日本の再生可能エネルギー発電容量の拡大および長期的な脱炭素化目標の達成を支援することを目指しています。

北海道石狩市の嶺泊プロジェクトは、設備容量 15MWp、推定年間発電量 16,848MWh です。今回の入札では 10MWac を獲得しました。

北海道釧路市の釧路新野プロジェクトは、設備容量 27MWp、推定年間発電量 36,147MWh となる予定です。今回の入札ラウンドでは 20MWac を獲得しました。

今回の結果は、日本市場におけるエクセリオの強固な地位を強化し、戦略的市場において競争力のある再生可能エネルギープロジェクトを開発する能力を示すものです。

プレスリリース

■エクセリオについて：

エクセリオは、再生可能エネルギープロジェクトの開発に特化したブルックフィールド社傘下の企業です。スペイン、イタリア、ドイツ、米国、日本、オーストラリア、中南米、中東でグローバルに事業を展開しています。20年の実績と3GW以上の発電所建設の経験を持つ世界的企業として、持続可能性の向上、温室効果ガスの削減、気候変動対策に積極的に取り組んでいます。

当社ウェブサイト (<https://www.x-elio.com/>)

LinkedIn (<https://www.linkedin.com/company/x-elio>)

Twitter (https://twitter.com/X_Elio)

■報道関係者お問い合わせ先：

エクセリオ 本社（スペイン）

Isabel Ruiz

E-mail: press@x-elio.com

Tel: +34 696 37 32 29

クレアブ株式会社（日本）

アンダース・レナート: alenart@kreab.com

高橋茜: atakahashi@kreab.com

Tel: 03-5404-0640